

 評価のポイント

CL-3.看護実践能力：意思決定を支える力

[44-3] 人生の最終段階における患者への苦痛の緩和ケア

1. 慢性疾患を抱える患者の病みの軌跡にはどのような特徴がありますか？

資料8を確認して欲しい。幾度かの病状悪化を繰り返しながら徐々に身体機能が低下していく特徴が捉えられるとよい。

2. 緩和ケアの目的は何でしたか？

資料4を確認して欲しい。緩和ケアはがん患者だけが対象ではないこと、全人的苦痛を緩和することでQOLを向上させることが目的であることが理解できるとよい。

3. 講義の事例の患者は様々な苦痛を抱えていましたが、臨床現場を想定し、あなたなら患者にどのように緩和ケアを提供するかを考えてみてください。

正解、不正解はない。全人的苦痛それぞれに対してどのような緩和ケアが提供できるか資料を確認しながらディスカッションできるとよい。